

学ぶ

和歌山工業高等専門学校

和歌山工業高等専門学校は御坊市の名田町に1964年（昭和39年）に設立され、現在では、機械工学科、電気情報工学科、物質工学科、環境都市工学科の4学科を有し、学生総定員800名である。豊かな教養と専門の工学を身につけた有為な技術者の育成を使命とし、現在まで多くの卒業生を社会におくり出しており、それぞれの分野で活躍しています。

2002年（平成14年）にはメカトロニクス工学専攻およびエコシステム工学専攻の専攻科（修業年限2年、定員各8名）が設置されました。本科の4、5年と専攻科の1、2年の4年間は大学の年限に相当し、高専入学後7年間で修士レベルの問題解決能力を持つ技術者の育成を目的としています。

■ 問い合わせ

国立和歌山工業高等専門学校

0738(29)2301(代)

日高川ふれあい水辺公園

遊ぶ

護摩壇山を源流とする日高川は、山地部を蛇行しながら御坊市内を貫流して紀伊水道に注ぐ、県内最大の二級河川です。

河口付近では、百数十種類の野鳥が飛来し、初夏にはハマボウの群生が色鮮やかな黄色の花を咲かせます。さらに干潟は、希少な生物の生息地で日本の重要湿地500選にも選定されています。

御坊市では自然環境に配慮した日高川河川敷の環境整備を進めています。平成15年には、御坊市の新しい体験型観光の主軸としてダッキー30艇を導入しました。ダッキーとはゴムボートの安全性とカヤックの俊敏性を兼ね備えたもので、大人から子どもまで自然を楽しみながら川下りを満喫できます。

また、オートキャンプ場やゴルフ場も整備しています。

■ 問い合わせ

（財）御坊市ふれあいセンター

0738(23)5669

